

〔夢を育てるキャリア教育の会〕

記入日：平成 28 年 3 月 31 日

【団体の概要】

多くの方にキャリア教育の意義や意味、その有効性など、イベント等を通して理解・浸透を図る。

一人ひとりの社会的・職業的自立に向け必要となる能力や態度を育てる支援「生きる力」を身に付けるための、豊かな学びの場を提供します。



【金の糸～自分探しの旅へ】

＜事業報告＞ 【支援金確定額：200,000 円 支援率：80%】

■実施した事業の内容

キャリア教育関連セミナー5回、キャリア教育関連勉強会3回を中央公民館、勤労市民センター等で実施いたしました。また、多様化した価値観のなかで、自分の目指す未来が描けず、見えない将来に不安を感じ、社会的自立への意義も見出せない、学校から社会へのスムーズな移行が困難となっている等、今までに実施したキャリア教育の経験からも、このような課題が感じられました。課題解決のために多様な情報を精査し、さらなる有益性のあるキャリア教育プログラム開発に取り組みました。

キャリア教育は、特別なことではなく、日常の中で育むことができます。キャリア教育は、自分らしく「生きる力」を育むこと、自分の人生を自分で乗り越えることができる、そんな「生きる力」を伝えていきたいと活動をしています。

例えば、「おこづかいセミナー」では、子どもは金銭感覚が未熟であったり、無計画であったり、他の家庭ではどのような状況なのか、参加者同士でシェアしたり、おこづかいのやりくり等、家庭でもできる「おこづかい教育」の秘訣をお伝えするセミナーを実施いたしました。自己コントロール力が大切であることや、子どものおこづかいで悩んでいる方への解決策の一つとして提供することができました。

また「金の糸～自分探しの旅へ」セミナーでは、すごろくを使い、過去の自分を振り返り、言葉に出して他の参加者へも伝えることで、自己理解が深まったり、自身の価値観に気づいたり、自分らしく生きるためのきっかけ作りとなりました。

■支援金の支出内容

事業の開催や広報、参加者募集のためにチラシを作成するための材料費や印刷費に支援金を支出しました。支援金を用いることで、より広く事業の周知を行うことができました。

また、イベントや勉強会では、講師への謝金や事業で使用した消耗品（文具、教材等）、会場費に支援金を用いました。



【キャリア教育セミナー】

■事業の成果と今後の展望

様々な方にご参加いただいたことにより、多種多様な交流となりました。

今後は、学校、社会（地域・産業界）との「夢の架け橋」となれるように事業をより拡大させる予定です。

また、今後は参加費等を徴収することや協賛を検討し、将来的には経済的な自立をしていきたいと考えております。

■問い合わせ先：事務局 山根 幸子（やまね ゆきこ）

TEL：090-7298-2711

E-mail：yume_sodateru@yahoo.co.jp